

事業の用に供する施設の種類及び数量

積替保管施設

【産業廃棄物の積替保管施設】

保管場所の番号	積替保管施設詳細
保管場所 1	<p>設置場所： 帯広市西 20 条北 4 丁目 2 番 9</p> <p>種類： 廃油（タールピッチ類、紙くずとの混合物を含む。）</p> <p>面積： 2.25㎡ 保管上限：1㎡</p> <p>環境保全対策： 容器としてフレコンバッグを使用して飛散防止を図り、鉄製ヒサシの下に保管して雨雪を防ぎます。保管施設の床面はアスファルト製とし、廃棄物と土壌の接触、滲出水の地下浸透を防ぎます。</p>
保管場所 2	<p>設置場所： 帯広市西 20 条北 4 丁目 2 番 1、2 番 2、2 番 4、1 番 4</p> <p>種類： 廃プラスチック類</p> <p>面積： 719㎡ 保管上限：611㎡</p> <p>環境保全対策： 保管施設の周囲三方を高さ2mのネットで囲い、残り一方は建屋として廃棄物の飛散を防止します。保管施設の 2 箇所の出入り口は、営業時間外は移動可能なネットフェンスで出入口をふさぎ廃棄物の飛散を防止します。</p>
保管場所 3	<p>設置場所： 帯広市西 20 条北 4 丁目 2 番 11</p> <p>種類： 紙くず</p> <p>面積： 9.87㎡ 保管上限：5㎡</p> <p>環境保全対策： 保管施設を建屋内に設置し、容器としてフレコンバッグを使用することで飛散を防ぎます。</p>
保管場所 4	<p>設置場所： 帯広市西 20 条北 4 丁目 2 番 9</p> <p>種類： 木くず</p> <p>面積： 29.9㎡ 保管上限：19.0㎡</p> <p>環境保全対策： 鉄製デッキガーターで三方を囲い飛散を防止します。保管施設の床面は敷鉄板で、デッキガーターの開口側の床面端部には鉄製アングルを防水堤として溶接し、木くずと接触した雨水などの地下浸透を防ぎます。</p>
保管場所 5	<p>設置場所： 帯広市西 20 条北 4 丁目 1 番 17</p> <p>種類： 繊維くず（廃プラスチック類との混合物を含む。）</p> <p>面積： 30㎡ 保管上限：24.8㎡</p> <p>環境保全対策： アスファルト舗装面上で保管して、廃棄物と土壌の接触、滲出水の地下浸透を防ぎます。保管する廃棄物は主に廃置とすることで飛散を防ぎます。</p>
保管場所 6	<p>設置場所： 帯広市西 20 条北 4 丁目 2 番 9、2 番 11</p> <p>種類： 金属くず（廃プラスチック類、木くずとの混合物を含む。）</p> <p>面積： 4.2㎡ 保管上限：3㎡</p> <p>環境保全対策： 容器として鉄製容器を使用し飛散を防止します。鉄製ヒサシの内側に保管施設を設置し、金属容器にはシートで覆いをかけて雨雪を防ぎます。</p>

<p>保管場所 7</p>	<p>設置場所： 帯広市西 20 条北 4 丁目 2 番 9 種類： ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず（グラスウール、ロックウール） 面積： 27.63㎡ 保管上限： 15㎡ 環境保全対策： 鉄製デッキガーターで三方を囲い、容器としてフレコンバッグを使用して飛散を防止します。</p>
<p>保管場所 8</p>	<p>設置場所： 帯広市西 20 条北 4 丁目 2 番 9 種類： 鉢さい 面積： 2.25㎡ 保管上限： 0.12㎡ 環境保全対策： 蓋つきドラム缶を容器として使用し飛散を防止します。 鉄製ヒサシの内側に保管施設を設置して雨雪を防ぎ、床面はアスファルト製として滲出水の地下浸透を防ぎます。</p>